

回 覧

2017.5.1 ニュースレター第 82 号

ゆる.ぷら倶楽部



●まちづくり出前講座の申込を募集しています
 まちづくり出前講座とは、日ごろ、町が行っているさまざまな仕事の内容や専門知識を職員が「出前」(お届け)し、皆さんの暮らしに役立てていただくものです。
 申込は、受講の1か月前までにまちづくり政策課へ受講申込書を提出ください。
 ゆる.ぷらや各生涯学習センターなどにパンフレットを設置しています。お問い合わせはまちづくり政策課(TEL54-2111)まで。

～今月の特集～

●まちづくり提案制度 募集強化月間！
 今月は募集強化月間です。そこでまちづくり提案制度に関することや提案できる内容、提案から採択までの流れについて具体的に説明します。

※詳細は2ページ

“ゆる.ぷら” facebook ページ
 ゆる.ぷらのスタッフがゆる.ぷらのことやまちづくり、町内外のイベント情報などを発信しています。興味がある方は「ゆる.ぷら facebook」で検索または右のQRコードからアクセスしてください。



今月号の目次

2 ページ目

●まちづくり提案制度 募集強化月間！
 まちづくり提案制度について

3 ページ目

●4月・5月のゆる.ぷら
 体験会やギャラリーなどの情報をお知らせします。

4 ページ目

●柴田町地域おこし協力隊
 より

●スタッフコメント

“ゆる.ぷら” スタッフから一言！

【 まちづくり提案制度 募集強化月間！ 】

○まちづくり提案制度とは

住民同士がふれあいを深めるための取り組みやユニークなイベントの開催など町（地域）を元気にしていく意見・実践提案を募集するものです（特に町内に新たな仕事や、人の流れを創る提案を募集しています）。

基本テーマは「**みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち**」です！



○どんな提案ができるの？

① 意見提案：社会的または地域的な課題を解決するアイデアを募集します。

■しばた100選の選定（町事業として実施）

例えば

「伝えたい、残したい」町民が誇れる町の歴史、景観、文化、風俗、施設、食・・・を「しばた100選」として選定する。選定した「しばた100選」は、写真や解説付きのウォーキングマップを作成し活用してもらうなど、町民が身近に感じられるものにしていく。

②実践提案：

[通常実践提案] 提案者、町、町民のみなさんとの協働で町（地域）を元気にしていく実践提案を募集します。予算の範囲内で、対象経費の1/2以内を補助します。

例えば

■柴田町東西対抗チャリティーカラオケ歌祭（対象事業費の1/2以内を補助）

柴田町民が、年末のひとときを歌祭りで楽しみ、歌や舞踊を通し親睦を深める歌祭を開催する。白石川を挟んだ町内東西対抗とし、それぞれの地域の一体感をつくりだし、柴田町の年末の新たな風物詩としていく。

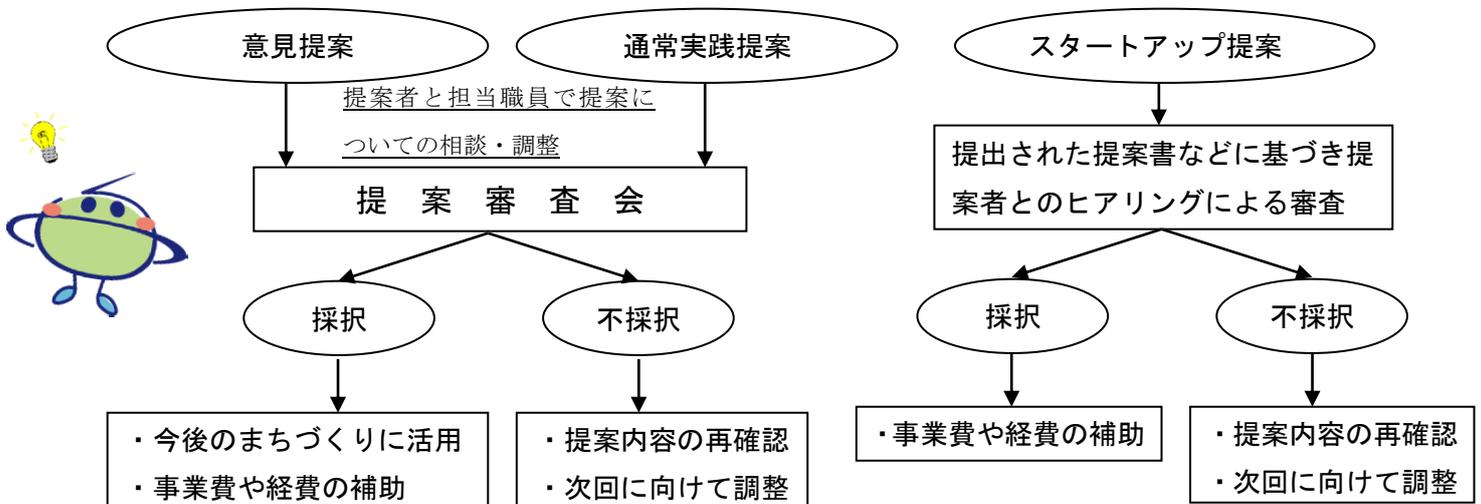
[スタートアップ提案] 新たに活動を始める、または活動を始めて間もない団体の実践活動を募集します。対象経費以内で3万円を上限に補助します。

例えば

■0歳児とママの居場所作り（対象経費の10/10以内で3万円を上限に補助）

ベビーマッサージなどを通じて、赤ちゃん和妈妈のふれあいの時間をもち、親子の絆を強め、また、0歳児を中心として集まることによって、赤ちゃん和妈妈が安心して遊ぶことができる場、そして母親同士の育児相談ができる場を作っていく。

○提案から採択までの流れ



※提案したい、興味がある、質問したい事がある方は、まちづくり政策課(TEL54-2111)までお問い合わせください。

募集要項は、まちづくり政策課、まちづくり推進センター、槻木事務所、各生涯学習センターに設置しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。



ゆる.ぷら インフォメーション



【 5月のイベント・ギャラリーについて 】

- 14日(日) 夢尾見太郎「おしゃべり口笛コンサート」 ●28日(日) 「しばたおもちゃ病院開院」

テーマ：「♪今年もとっておきの音楽祭♪」

時間：13：30～14：00

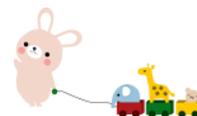


4月のコンサート
風景より⇒

“ゆる.ぷら”にて 開院します！

時間：10：00～12：00

※部品を交換した場合、実費を負担
していただくことがあります。



- 5月2日(火)～5月14日(日) 「 トールペイント・西洋陶磁器絵付けの作品展 」

今回は、トールペイントと絵付けした陶磁器を展示します。磁器絵付けは、専用の絵具で白いお皿に描き、820℃から 1230℃の窯で焼き付け、仕上げます。小さな感動を積み重ねながら大切に育てるように描いてきた季節の花を描いた陶磁器の作品展です。



- 5月16日(火)～5月28日(日)

「 しばた匠まつり作品展 」

過去3回のしばた匠まつり出品作品を写真で展示します。しばた匠まつりは、県内外の作家の作品を販売するお祭です。今年は6月3日(土)、4日(日)に船岡城址公園で開催します。

写真は、
今年の
ポスター
です。



- 5月30日(火)～6月11日(日) 「 柴田絵画愛好会作品展 」

絵の好きな仲間と一緒に楽しく描いた作品の展示会です。愛好会のモットーは、絵を描く技術ではなく、絵に想いを込めて描くことと個性を大切にしていることです。油彩画が主体ですが、アクリル画や水彩画も描いています。



【 4月のギャラリーの様子 】

「 水墨画愛好会作品展 」

水墨画愛好会の皆さんが、ゆる.ぷらギャラリーに訪れて、「私の作品はこれとこれです。白黒だけでの作品制作に奥の深さを感じています」とお話しいただきました。まだまだうまく描けないと言いながら、とても楽しそうに他の出展者の作品を眺めていました。



「 和みの作品展 」

いきいき学園 23 期の皆さんの中には、ゆる.ぷらの多目的スペースを利用し、クラフトバックやつるし飾りを作っている方々がいらっしゃいます。ちりめんを丁寧に縫い、仕上げたつるし飾りと、折り紙で作った縁起ものを織り交ぜた素敵な展示となりました。



【 柴田町地域おこし協力隊より 】



今回は、「第 11 回柴田さくらマラソン」取材しました。

柴田さくらマラソンは、町民有志で組織している柴田さくらマラソン実行委員会が企画・運営をしています。私が、昨年 12 月に地域おこし協力隊に任命されてから、初めて関わりを持った地域活動団体です。マラソン大会の運営に関するさまざまな問題や日程調整などを、毎週実行委員会で集まり、話し合いをして進めていました。



正直、マラソン大会を開催するのに、こんなにも時間がかかることを知りませんでした。私に関わるようになる前から、実行委員会の皆さんは活動していたので、多くの時間をかけて形づくられているのだなと思いました。

昨年開催された第 10 回大会の参加者は約 2900 人で、今回の第 11 回大会は 3000 人と予想されました。当日の参加者は約 3200 人で、応援を含めると 5000 人を超えていると思います。それだけ、大会を重ねるごとに知名度も上がってきているということだと思います。今回の柴田さくらマラソンは、『さくら』の名を冠したマラソン大会の名称のとおり、桜は満開となり天気も大きく崩れることはありませんでした。



今回のマラソンで私が主に関わった仕事は、マラソンに参加する外国人の対応でした。特に、当初仙台に泊まる予定だった 2 人のタイ人の方を、柴田町に泊まっただけのように動いたことは良い経験になりました。左の写真のランナーはタイの方です。柴田さくらマラソン実行委員会に関わらせていただき、多くのことを学ばせていただきました。参加された皆さん、ボランティアの皆さん、実行委員会の皆さん、大変お疲れ様でした。来年も満開の桜のもとにさくらマラソンが開催されるのを期待しています。

facebook Instagram ホームページ



柴田町地域おこし協力隊 佐藤 祥多

☆山形出身で柴田町民になり 18 年です。皆様の活動のお役に立つ様頑張ります。

ゆる.ぶらスタッフ (鈴木)

☆丁寧な対応を心がけ、ゆる.ぶらでお待ちしてます。

ゆる.ぶらスタッフ (高橋)



★“ゆる.ぶら”とは？

町民のみなさんや地域コミュニティ、市民活動団体などによる、まちづくり活動を総合的に支援する施設です。町民、自治会、学校や企業のみなさんとの間で協働によるまちづくりを推進することも目的としています。

★“ゆる.ぶら”の機能は？

- ①まちづくり活動の場の提供
会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など
- ②まちづくり活動に関する情報の収集・提供
チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など
- ③まちづくり活動に関する相談への対応 など

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぶら”(イオンタウン柴田内) 開館時間 10:00~18:00

TEL 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp

<5 月の休館日: 1 日、8 日、15 日、22 日、29 日の月曜日。>

■柴田町まちづくり政策課 TEL 54-2111 FAX 55-4172

